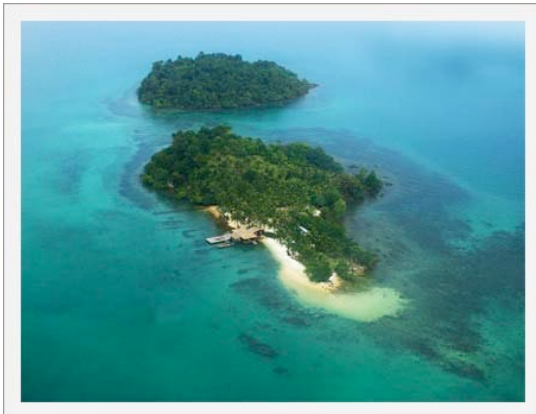


環境にも優しいラグジュアリーを証明する

プライベート・アイランドの隠れ家リゾート

ソン・サー・プライベート・アイランド

2010年1月



手付かずの自然があふれるカンボジアのコー・ロン列島に建設中のソン・サー・プライベート・アイランドは、ハイエンド・ラグジュアリーの新しいスタンダードを確立します。

2011年11月にオープン予定のソン・サー・プライベート・アイランドは、25のレインフォレストヴィラ、ビーチヴィラ、水上ヴィラが、地球に優しい資材を用いて造られます。それは輝くターコイズブルーの海、熱帯雨林、そして白い砂と美しく調和することでしょう。

古代寺院の街、アンコールで有名なカンボジアにおいて、ソン・サーは初のラグジュアリーなアイランドリゾート開発になります。オーナーのローリーとメリータ・ハンターは、カンボジアでの責任ある前例となる開発に際し、「ここだけの特別なものを作りたいと思い、私たちのカンボジアを愛する気持ちと環境への思いを表現したいと考えました。」「40年前のタイをイメージしてください。サムイ島やプーケットが国際的に有名なリゾート地となる前の話です。ここにはまだ昔のままの純粋な熱帯雨林や、ツーリストが知らない美しい白い砂浜があります。過度の開発もされておらず、人々も押し寄せていません。」とソン・サーのチェアマン、ローリー・ハンターはコメントしています。

リゾートはコー・オウエンとコー・ボンの2つの島で構成され、2つの島は棧橋によりアクセス可能です。2つの島は、ジュゴンやタツノオトシゴ、さらに多種多様の熱帯魚、珊瑚礁が生息する海洋保護地区に位置し、リゾートはこれらの海洋生物の保護を最優先しています。この隠れ家のような2つの島は、元来地元ではソン・サーと呼ばれていました。ソン・サーはクメール語で「愛する人」という意味をもち、リゾートはその名を証するかのように、ロマンティックで親密な場所となることでしょう。



世界レベルのレストランとラウンジがリゾートの中心部に位置します。島の海岸沿いに位置するレストランは海に囲まれ、見事な眺めを誇ります。ゲストは、短い遊歩道を歩いてこの絶景の見晴らしポイントへアクセスでき、ここ場所からのドラマティックな夕焼けや、海景、星の降るような夜空をお楽しみいただけます。

ローリーとメリータのビジョンの中心には、環境や人々への配慮、そしてプライベート・オーナーとしてこの素晴らしい場所を守る重要な責任を担っています。そして、ハンター夫妻はこの2つの島のサンゴ礁の外側から200m 沖まで広がる約100万㎡の海を保護区として定めることに成功しました。「自然環境の保護は私たちのビジョンの中で最も重きを置いている使命ですが、同時に健全な環境には健全なコミュニティが必要だと理解しています。よって、利益の一部を地域活動に還元し、教科書などの寄贈や、地元の健康イニシアチブに資金提供することを決めています。」とローリーは説明しています。



ゲストはこのアイランド・リゾート内のプライベート・リーフの探検、原生の熱帯雨林の散策、ソーン・サーに点在する純白の砂のビーチでリラックスしたひとときを満喫いただけます。さらに近隣には20もの無人島があり、ショート・アドベンチャートリップに挑戦する楽しみもご用意しています。ソーン・サーの保護された美しいリーフで一日を過ごした後は、ご自身のみサンクチュアリである洗練されたヴィラに戻り、海の眺めを伴にシャワーを浴び、さらにカクテルを片手にプライベートバルコニーから海に落ち行く夕日をお楽しみいただけます。さらに、リゾートのシェフを独占し、星空の下でシーフード・バーベキューを満喫することも可能です。



各ヴィラにはプライベート・プール、最高級のサウンド・システムに加え、無線LANが完備され、日常生活からの完璧な逃避を実現しながらも、外界とのアクセスがいつでも可能です。また、ゲストがラグジュアリーなアイランド体験を心ゆくまで満喫できるよう、経験豊かな運営スタッフがサポートいたします。リゾートの総支配人、ジャンポール・リビーは、ラグジュアリーな隠れ家、ブティックリゾートのスペシャリストであり、アジアでも15年以上の経験を持っています。ソーン・サー・プライベート・アイランドのプロジェクト・マネージャー、フィリップ・ライアントは業界において20年近い経験

をもち、構想やデザインをはじめ建築、運営まで、リゾートのライフサイクルにおける全ての業務を経験しています。

ソーン・サー・プライベート・アイランドは、新しくオープンしたシアヌークビル国際空港よりリゾートのリムジンスピードボートでわずか30分の場所に位置し、香港、シンガポール、バンコク、ソウル、東京、北京等からカンボジアまでのアクセスも良好です。

「ここ数年の間には、カンボジア内に2つソーン・サー・リゾートをオープンさせる予定です。そして将来は、近隣の新興地域にも目を向けつつ、当リゾート同様に環境を守り、地域のコミュニティと連携した、最高のラグジュアリーをゲストに提供できる施設を展開して行きたいと考えています。」とローリーは結んでいます。

当リゾートの詳細は [www.songsaa.com](http://www.songsaa.com) をご覧ください。

このプレス・リリースに関するお問い合わせ、資料送付のご希望は、  
ソーン・サー・プライベート・アイランドPR代理店、ケントス・ネットワークまでご連絡ください。  
TEL : 03-3403-5328 / e-mail : [info@kentosnetwork.co.jp](mailto:info@kentosnetwork.co.jp)  
<http://www.kentosnetwork.co.jp>

